

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画の見直しを行うカンファレンスで話し合った記録、ご本人・ご家族・主治医の意見も議事録に残すことが必要	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニット会議議事録とは別にカンファレンスの議事録を作成する ・ご本人・ご家族・主治医の意見を議事録に残し、介護計画に反映させる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニット職員は、ご本人の意向を把握する ・ケアマネは、ご家族の意向を把握する ・往診担当者は、主治医の意見を把握する ・会議参加者は、カンファレンスで把握している意見を発表し、皆で情報共有する ・毎月のユニット会議とカンファレンスを分けて議事録を作成する(担当:ケアマネ) ・他職員は議事録を読むことで情報を共有する 	6ヶ月
2	26	介護計画と記録の整合性を明確にする取り組みが必要	<ul style="list-style-type: none"> ・全職員が担当ユニットの各利用者の介護計画に目を通して把握する ・全職員が介護計画をもとにケアを行い結果を記録することができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・勉強会を行い、介護計画と記録の整合性がなぜ必要なのかを職員に理解してもらう ・いつでも見れるように介護計画ファイルを各ユニットに設置する ・職員が介護計画を確認し押印する ・システム導入後は、システム上で介護計画の確認を行いながら記録を行うことができるようになる 	6ヶ月
3	4	新型コロナウイルスが終息すれば、運営推進会議開催にご利用者やご家族にも参加していただき、意見や提案をもらって運営に反映していくことが必要	<ul style="list-style-type: none"> ・ご家族が参加できる運営推進会議の開催方法を考えて構築する ・ご家族が参加できなくても意見や提案ができる体制をつくる 	<ul style="list-style-type: none"> ・2022年度は、利用者家族に参加・意見募集案内の送付を再開する(新型コロナ終息後) ・議事録は掲示することで、ご家族に公開する ・運営推進会議とは別に、面会時やご家族参加行事等にて意見を頂く機会を設ける 	9ヶ月
4					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。